

- 問1 訪問販売や電話勧誘販売などは、消費者が予期しない状況で突然勧誘を受けるため、冷静な判断ができないまま本意な契約を結んでしまうことがあります。このような場合に、契約書面を受け取ってから一定の期間内であれば、消費者が一方的に無条件で契約解除ができる制度を何といいますか。 (2023年 石川県公立入試 類似)
1. 消費者団体訴訟制度 2. 不当表示の禁止 3. 製造物責任法 (PL法) 4. クーリング・オフ
- 問2 19世紀半ばのアメリカ合衆国において、南北戦争の最中に奴隷解放宣言を行い、連邦の統一を維持して北軍を勝利に導いた第16代大統領は誰ですか。 (2024年 石川県公立入試 類似)
1. トーマス・ジェファソン 2. フランクリン・ローズベルト 3. ジョージ・ワシントン 4. エイブラハム・リンカン
- 問3 明治政府は1875年、ロシアとの間で北方の国境を確定させるための条約を締結しました。この条約において、日本が千島列島を領有する代わりに、ロシア領として確定した地域はどこですか。 (2023年 石川県公立入試 類似)
1. 沖縄 2. 小笠原諸島 3. 択捉島 4. 樺太
- 問4 日本の社会と経済の歴史をまとめた年表において、奈良時代の律令政治に関する記述があります。この時代、戸籍に基づいて土地を配分する制度がありましたが、その配分の対象となる人物の条件として正しいものはどれですか。 (2024年 石川県公立入試 類似)
1. 自力で原野を切り開き、新しい田を開発した者のみが対象となった。 2. 家督を継ぐ長男のみが対象となり、女子や次男以下には配分されなかった。 3. 性別や身分に関わらず、6歳以上の男女であれば対象となった。 4. 国司や郡司などの役職に就いている地方の有力者のみが対象となった。
- 問5 東北地方のある県では、農業産出額の構成において「果実」が約28%という高い割合を占めています。このように、稲作のみに頼らず果樹栽培が地域の重要産業として発展した背景として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 石川県公立入試 類似)
1. 冷涼な気候に適した作物を選択し、米の生産に偏りすぎない多角的な農業経営を推進してきたため。 2. 人口が密集する大都市圏に隣接しているため、鮮度が重要な果物の近郊農業に特化したため。 3. 季節風の影響を抑えるために、平野部をすべてビニールハウスで覆い野菜中心の栽培に転換したため。 4. 干拓によって得られた広大な土地をすべて果樹園とし、世界的な輸出拠点として整備されたため。
- 問6 平地が少ない都市で行われる「山地造成と海面埋め立て」による開発手法について、この手法で生まれた土地の組み合わせとして適切なものを選びなさい。 (2023年 石川県公立入試 類似)
1. 山地側：採石場／海側：干拓による大規模農場 2. 山地側：工業団地／海側：森林公園 3. 山地側：歴史的建造物の保存地区／海側：大規模な水田 4. 山地側：ニュータウン（住宅地）／海側：人工島（市街地・港湾施設）
- 問7 宮城県の三陸海岸沿いにおける養殖業の収穫量を北海道の西岸と比較した統計では、宮城県の数値が北海道の約千倍近くに達することがあります。このように三陸海岸で養殖業が極めて盛んである地理的な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 石川県公立入試 類似)
1. 広大な砂浜海岸が続いており、太陽の光が海底まで届きやすく、プランクトンが大量に発生する環境であるため。 2. 奥行きのある深い入り江が連続するリアス海岸であり、外海の激しい波が遮られて水面が穏やかになるため。 3. 大規模な干拓によって人工的な入り江が作られており、潮の満ち引きを自由に制御して養殖を行えるため。 4. 海岸線が直線的で水深が深いため、大型の漁船が直接接岸でき、遠洋漁業と養殖を効率的に組み合わせられるため。
- 問8 源頼朝の直系の将軍が途絶えた後の鎌倉幕府において、北条氏が「執権」として実権を握り続けた背景や仕組みについて述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2023年 石川県公立入試 類似)
1. 執権はもともと天皇を補佐する職であったが、北条氏が幕府内にこの制度を導入することで、朝廷の権力を幕府に取り込もうとした。 2. 将軍を形式的な存在として残し、北条氏が執権の地位から幕政を統括することで、御家人たちの反発を抑えつつ支配を正当化した。 3. 将軍の権威が失墜したため、北条氏が執権という新たな将軍に代わる最高権力者の称号を朝廷から認めさせた。 4. 北条氏は守護や地頭の任命権を独占するため、将軍を完全に廃止し、執権を唯一の最高指導者とする新しい幕府の仕組みを構築した。
- 問9 日本国憲法の改正に際して、通常法律の制定プロセスとは異なり、国会による発議の後に「国民投票」というステップが必須とされている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 石川県公立入試 類似)
1. 予算案の審議と同様に、憲法改正には多額の費用がかかることから、納税者である国民にその使途を説明しなければならないため。 2. 憲法は国の最高法規であり、その内容の変更には主権者である国民が直接関与し、最終的な意思決定を行う必要があるため。 3. 行政権の肥大化を防ぐため、国会が発議した内容を最高裁判所が審査し、その結果を国民に報告する義務があるため。 4. 憲法改正案の妥当性を判断するために、内閣による最終的な承認と天皇による同意を得る手続きを補完する必要があるため。
- 問10 日中戦争の際、国民政府が拠点を南京から内陸部の重慶へと移した戦略的な背景と、その後の状況について説明したものとして、最も適切な記述はどれですか。 (2024年 石川県公立入試 類似)
1. 長江の河口付近の制海権を握ることで、日本軍による海上封鎖を無効化し、物資の輸出を継続するため。 2. 共産党の拠点であった延安を包囲し、日本軍と協力して共産党勢力を排除することを優先したため。 3. 日本軍の占領地域であった北京や上海などの沿岸部都市を取り戻すための、反撃の拠点として最適だったため。 4. 広大な領土と険しい地形を活かして日本軍の進攻を遅らせ、長期戦に持ち込むことで抵抗を続けるため。
- 問11 江戸幕府が1842年に出した法令では、来航した外国船に対し、以前のように砲撃するのではなく、ある特定の物資を与えて穏やかに退去させるよう命じました。この法令の名称として正しいものはどれですか。 (2023年 石川県公立入試 類似)
1. 武家諸法度 2. 慶安の御触書 3. 薪水給与令 4. 異国船打払令
- 問12 日本国憲法が保障する基本的人権のうち、国家の介入を排除する「自由権」ではなく、国民の生活を保障するために国家の積極的な活動を求める「社会権」に分類される権利として適切なものはどれですか。 (2023年 石川県公立入試 類似)
1. 労働者が団結して使用者と交渉する労働基本権 2. 個人の財産を私有し、自由に行使する権利 3. 学問の研究などの活動を自由に行う権利 4. 警察などによる拷問や残虐な刑罰を受けない権利

答え合わせ・解説

問1	答え 4 クーリング・オフ	消費者が強引な勧誘によって契約してしまった際、頭を冷やして（Cooling-off）考え直す時間を保障するための制度です。原則として訪問販売などは8日間、マルチ商法などは20日間といった期間内であれば、書面や電磁的記録によって契約を解除できます。自分から店に向かい購入した場合や、通信販売には原則として適用されない点に注意が必要です。
問2	答え 4 エイブラハム・リンカン	1861年に始まったアメリカの南北戦争において、北部を率いた大統領です。1863年に奴隷解放宣言を出すことで、戦争の目的を「奴隷制の廃止」という人道的正義に結びつけ、国内外の支持を固めました。ゲティスバーグでの「人民の、人民による、人民のための政治」という演説も非常に有名です。
問3	答え 4 樺太	1875年に日本とロシアの間で締結された「樺太・千島交換条約」により、それまで日露の雑居地（両方の国の人が住む境界が曖昧な土地）とされていた樺太をロシア領とし、代わりに日本が千島列島のすべてを領有することが決められました。
問4	答え 3 性別や身分に関わらず、6歳以上の男女であれば対象となった。	律令制度のもとでは、6年ごとに作成される戸籍に基づき、6歳以上の全ての男女に口分田が割り当てられました。良民の男子は2段、女子はその3分の2といったように、性別や身分（良民・賤民）によって面積に差はありましたが、原則として対象者全員に土地が与えられる仕組みになっていました。
問5	答え 1 冷涼な気候に適した作物を選択し、米の生産に偏りすぎない多角的な農業経営を推進してきたため。	東北地方は古くから冷害による凶作に悩まされてきた歴史があり、稲作単作からの脱却や、地域の気候に適した高付加価値な作物の導入が進められてきました。特に青森県などでは、冷涼な気候を逆手に取ったリンゴ栽培に注力することで、農業産出額に占める果実の割合が顕著に高くなり、地域の安定した重要産業として確立されました。
問6	答え 4 山地側：ニュータウン（住宅地）／ 海側：人工島（市街地・港湾施設）	山地を削って得られた平坦な土地は「ニュータウン」として市街地化され、その土砂で海を埋め立ててできた人工島は、港湾機能、工業用地、あるいは新たな市街地として利用されます。単なる土砂の処分ではなく、両方の場所を新しい都市空間として活用するのがこの手法の特徴です。
問7	答え 2 奥行きのある深い入り江が連続するリアス海岸であり、外海の激しい波が遮られて水面が穏やかになるため。	三陸海岸に見られるリアス海岸は、複雑に入り組んだ海岸線が特徴です。この地形は、外海からの強い波を複雑な入り江が吸収・遮断する役割を果たすため、湾内に常に穏やかに保たれます。養殖業ではカキやワカメなどの「いかだ」を長期間海面に浮かべて固定する必要があるため、この穏やかな環境が不可欠な条件となります。一方、海岸線が比較的直線的な北海道西岸などでは波の影響を受けやすいため、三陸海岸ほどの養殖収穫量には至りません。
問8	答え 2 将軍を形式的な存在として残し、北条氏が執権の地位から幕政を統括することで、御家人たちの反発を抑えつつ支配を正当化した。	北条氏は源氏の血筋ではないため、自ら將軍になることは困難でした。そこで、皇族や公家から形式的な將軍を招きつつ、自分たちは「執権」という補佐役の立場で実質的な権力を行使しました。この仕組みにより、他の有力御家人たちとのバランスを取りながら、北条氏主導の政治体制を維持しました。
問9	答え 2 憲法は国の最高法規であり、その内容の変更には主権者である国民が直接関与し、最終的な意思決定を行う必要があるため。	憲法は、法律や命令よりも上位に位置する「最高法規」です。このような国の根本原則を変更する場合、国の主権者である国民が直接その是非を判断しなければならないという原則に基づき、通常の法律よりも厳格な改正手続きが定められています。これを「硬性憲法」と呼びます。
問10	答え 4 広大な領土と険しい地形を活かして日本軍の進攻を遅らせ、長期戦に持ち込むことで抵抗を続けるため。	日本軍は軍力で主要都市を次々と占領しましたが、国民政府が内陸の重慶に拠点を移して抗戦を続けたため、決定的な勝利を収めることができませんでした。広大な中国大陸の奥地まで軍を進めることは日本軍にとって補給や兵力の面で大きな負担となり、戦線が拡大・停滞する原因となりました。この時期、国民党は共産党と協力する第二次国共合作を成立させ、抗日民族統一戦線を結成していました。
問11	答え 3 薪水給与令	「薪水」とは、船の燃料となる薪や飲み水のことを指します。この法令は、外国船を無理に追い払うのではなく、人道的な観点から必要な物資を提供して穏便に去ってもらうことを目的としていました。これ以前に出されていた、近づく外国船を迷わず打ち払う「異国船打払令」とは対照的な内容となっています。
問12	答え 1 労働者が団結して使用者と交渉する労働基本権	社会権は、社会的・経済的に弱い立場にある人々を保護し、人間らしい生活を保障するための権利です。労働基本権はこれに含まれます。一方で、学問の自由、拷問の禁止、財産権の保障は、国家からの干渉や不当な支配を受けないことを目的とした「自由権」に分類されます。